

キリストの弟子となる（３）主のすべての教えを守る

「わたしがあなたがたに命じておいた、すべてのことを守るように教えなさい。見よ。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。」（マタイ 28：20）

1. 信仰～神を信頼して生きる

「信仰がなければ、神に喜ばれることはできません。神に近づく者は、神がおられることと、神がご自分を求める者には報いてくださる方であることを、信じなければならないのです。」（ヘブル 11：6）

① 人生の選択において

- ・ アブラハムの出メソポタミア

「信仰によって、アブラハムは相続財産として受け取るべき地に出て行くようにと召しを受けたときに、それに従い、どこに行くのかを知らずに出て行きました。」（ヘブル 11：8）

✓ どこへ行くかわからないからこそ、信仰が試される

✓ 奉獻命令も、一見、イサクから子孫が増える、という命令と矛盾していた。

- ・ シヤデラク、メシャク、アベデ・ネゴの信仰～火の中から救い出される

「ネブカドネツアル王よ、・・・もし、そうなれば、私たちが仕える神は、火の燃える炉から私たちを救い出すことができます。・・・しかし、たとえそうでなくても、・・・私たちはあなたの神々には仕え・・・ません。」（ダニエル 3：16～18）

② 生活の糧を得ることににおいて

「これらのものはすべて、異邦人が切に求めているものです。あなたがたにこれらのものすべてが必要であることは、あなたがたの天の父が知っておられます。33 まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべて、それに加えて与えられます。」（マタイ 6：32～33）

- ・ まず、神の国と義を求めることが条件だとされている

③ 求めるものはすでに得たと信じる

「まことに、あなたがたに言います。この山に向かい、『立ち上がって、海に入れ』と言い、心の中で疑わずに、自分の言ったとおりになると信じる者には、そのとおりになります。24 ですから、あなたがたに言います。あなたがたが祈り求めるものは何でも、すでに得たと信じなさい。そうすれば、そのとおりになります。」（マルコ 11：23～24）

- ・ 癒しの奇跡の証

- ・ 求め続けることも大切

「求めなさい。そうすれば与えられます。探しなさい。そうすれば見出します。たたきなさい。そうすれば開かれます。」

2. 天の報いに目を留める

① 良い行いは天での報いに影響する

「ですから、これらの戒めの最も小さいものを一つでも破り、また破るように人々に教える者は、天の御国で最も小さい者と呼ばれます。しかし、それを行い、また行うように教える者は天の御国で偉大な者と呼ばれます。」(マタイ 5 : 19)

② 善行は隠れた所で～偽善的な行いに注意する

「人に見せるために人前で善行をしないように気をつけなさい。そうでないと、天におられるあなたがたの父から報いを受けられません。 2 ですから、施しをするとき、偽善者たちが人にほめてもらおうと会堂や通りでするように、自分の前でラッパを吹いてはいけません。まことに、あなたがたに言います。彼らはすでに自分の報いを受けているのです。 3 あなたが施しをするときは、右の手がしていることを左の手に知られないようにしなさい。 4 あなたの施しが、隠れたところにあるようにするためです。そうすれば、隠れたところで見ておられるあなたの父が、あなたに報いてくださいます。」(マタイ 6 : 1~4)

- ・ 見せるために善行をし、人から賞賛を受けると、天の報いを失う
- ・ 隠れて行うか、栄光を神にお返しする
- ・ パク・ヨンギョ牧師の天国の家

③ 宝は天に積む

「自分のために、地上に宝を蓄えるのはやめなさい。そこでは虫やさびで傷物になり、盗人が壁に穴を開けて盗みます。 20 自分のために、天に宝を蓄えなさい。そこでは虫やさびで傷物になることはなく、盗人が壁に穴を開けて盗むこともありません。 21 あなたの宝のあるところ、そこにあなたの心もあるのです。」(マタイ 6 : 19~21)

- ・ イエスの弟子は、財産を大胆に神に捧げる覚悟を持つ必要がある。

「イエスは彼に言われた。『完全になりたいのなら、帰って、あなたの財産を売り払って貧しい人たちに与えなさい。そうすれば、あなたは天に宝を持つことになります。そのうえで、わたしに従って来なさい。』 22 青年はこのことばを聞くと、悲しみながら立ち去った。多くの財産を持っていたからである。」(マタイ 19 : 21~22)

- ・ 富を持つこと自体ではなく、富に信頼を置くことが戒められる

「今の世で富んでいる人たちに命じなさい。高慢にならず、頼りにならない富にではなく、むしろ、私たちにすべての物を豊かに与えて楽しませてくださる神に望みを置き、18 善を行い、立派な行いに富み、惜しみなく施し、喜んで分け与え、19 来たるべき世において立派な土台となるものを自分自身のために蓄え、まことのいのちを得るように命じなさい。」(第一テモテ 6 : 17~19)

④ 裁くのをやめる

「さばいてはいけません。自分がさばかれないためです。2 あなたがたは、自分がさばく、そのさばきでさばかれ、自分が量るその秤で量り与えられるのです。」(マタイ 7 : 1~2)

- ・ 他人に厳しく接するなら、神からも厳しく裁かれる

- ・ 先に、自分の欠点を見つめ直すべき

「偽善者よ、まず自分の目から梁を取り除きなさい。そうすれば、はっきり見えるようになって、兄弟の目からちりを取り除くことができます。」(マタイ 7 : 5)

- ・ 聖書的に明らかな間違いや罪を見つけたら、愛を持って忠告し和解すべき

「また、もしあなたの兄弟があなたに対して罪を犯したなら、行って二人だけのところで指摘しなさい。その人があなたの言うことを聞き入れるなら、あなたは自分の兄弟を得たことになります。」(マタイ 18 : 15)